

ひろば大代

NO.313

大代公民館

H17.8.23

第20回 都市と ふるさとを結ぶ交流会

大代高山会会長 木村幸司

平成十七年度、第二十回「都市とふるさとを結ぶ交流会」を肅々と開催する事が出来ました。交流会の運営にご尽力くださいました大代町民の皆様、そして交流会にご参加いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。

記念大会であり、今まで以上に盛大で、心に残る大会となるようにと、色々と思案を巡らせたところでございますが、最終的に、皆様にご参加いただきました通りの「都市とふるさとを結ぶ交流会」となりました。

千差万別、様々なご感想をお持ちになられたことと思います。私自身の気持ちの中では、不完全燃焼で終了してしまっただ事は諫めない事実で、申し訳



なく思っているところでは、島根和牛と、ふるさと大代米の抜群の味わいをご堪能いただけただけではないかと思えます。皆様方のご感想をお伺いしたく思っております。

参加者の減少を見るにつけ、参加をする方の心持・会を運営する自分たちのやる気。それぞれがマンネリ化してしまい、消化行事のようになってしまったのではないかと、危惧しているところがあります。

二十回を節目に、会のあり方等について今一度見直し、さらなる一步を踏み出さなくてはならない。そう感じているところです。

それぞれの高山会が、相互に助け合い、より良い会にしていく事はもちろんですが、それぞれの高山会の活動が、多くの人が行きかい賑やかだった頃の大代町に少しでも戻る事が出来る、手助けとなるような会になればと思っております。

夢のようなお話かも知りません。しかしながら、二十年続けることが出来た、これは私たちふるさとの実績であります。急速に高齢化が進み、子供

達が減ってきているのが現状ではあります。若い世代の活力も残っています。

若い世代の活力も残っています。活力ある町として、中山間地域の同じような条件を有する、他地区の見本となる町になる様に、老若男女、手を取り合っご一緒に頑張りましょう。

消防大人の夏の甲子園 県大会四位入賞!

消防大代分団長 井谷英美

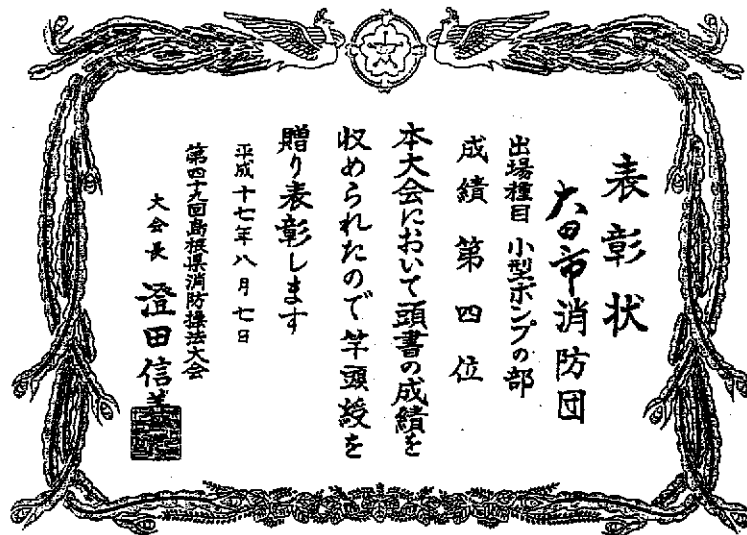
「操法するなら一度は県大会に出たい」

でも大田市消防団小型ポンプ操法大会で優勝して初めて出場権が得られるのです。今年には幸いにして四年ぶりに、市大会で優勝する事が出来て喜びに沸きました。

一週間は休養しましたが、六月二十五日から県大会に向けての操法の訓練が始まりました。

選手は元より手伝いの団員も最低十人、毎夕方六時半、大田消防署に集ま

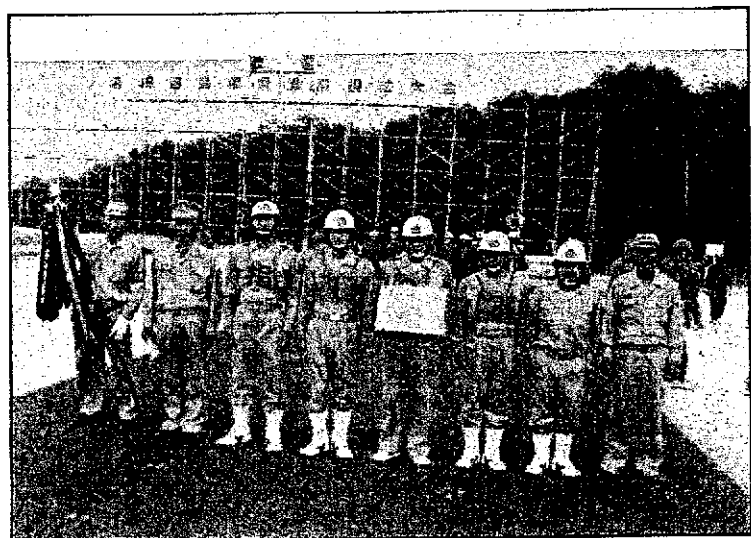
り、約四十日間の訓練と連日の暑さで疲労も重なり、選手も団員も「くたくた」で、終えて家に帰れば十時です。



県大会第4位入賞おめでとう!

翌朝はそれぞれの職場に出勤するという生活で御家族の方にも大変ご迷惑を掛けた事と思えます。深いご理解と御協力で厳しい訓練に耐えてくれました。又指導員の方にも厳しく適確な指導をして頂き大変お世話になり、選手も大田市消防団の代表、伝統ある大代分団のほこりを持って、八月七日の邑南

町で開催された県操法大会に出場し、念願の上位入賞、第四位となりました。



これで夏の大会「大人の夏の甲子園」も終り、感きわまるものがありました。署の指導員の方々、応援して頂いた後援会を主とする町民の方々、団員、その家族の皆様には厚くお礼申し上げます。今後共消防団活動に御支援御協力をお願い致します。

第49回鳥根県消防操法大会

指揮者 八反田 長谷和孝

一面人工芝の上に、ポンプ、ホースなど機材を配置する。

「さあ、行くぞ！」練習どおりやれば結果はついてくる。待機線に立つ。遠くに見える人工芝の一部がなんとなく色が変わっている。「あそこだな。」ホースを第3結合地点に搬送する。「ちよつと手前か？」余裕でホースをさばく。「あ、クロスした。筒先に反動がくるぞ！もう身構えるしかない、絶対耐えてやる。」しかし、振られることもなくのが落ちた。心配していた筒先員交代もスムーズに終わり、ヤマ場は過ぎた。でも最後まで気を抜かず、にやらねば。選手と話を交わす。「とにかく終わった。これで解放される。暑かったなく。」汗が滴り落ちてくる。終了報告を済ませやつと落ち着く。1か月以上に亘り、練習場準備、ホース巻きなど協力いただきました団員の皆様の期待に応えることが出来たと思います。有り難う御座いました。

振り返ると

一番員 右原 斎藤和憲

市の操法訓練から始まり、県大会終了に至るまでの間、あつという間でした。

確かに訓練は厳しく、また暑さとの闘いでもありましたが、気持ち的には充実していました。だから、あの暑さも乗り越えられたのでしよう。

残念なのは、1点差でまといを取り逃した事ですが、これは次回参加される選手の皆さんに期待します。

大会を終えて思うこと

二番員 柿田 岡田浩孝

8月7日、二十数年前の感動と安堵を思い出しました。高校最後の大会、部活最後の頃を：

今回練習は辛かったです、貴重な時を過ごせた事を幸せに思います。

この貴重な時間を支えて頂きました皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。分団の皆様、OB・後援会の皆様、

木村指導員並びに大田消防署の皆様、ご家族の皆様、そして我が家族、誠に有難うございました。

小型ポンプ操法を終って

三番員 柿田 下吉幸典

今年はいく番員(機関員)として操法大会に出ることが決まりました。「操法大会で一度は県大会に出たい」、大田市大会で優勝を狙うのは今年しかないと決意を新たに大会に臨みました。決意新たに大会に望んだものの、一番目の出場で考える間もなく、緊張している間に終わってしまったというのが正直な感想です。

閉会式での結果発表、「優勝は大代分団」耳を疑いましたが、念願の県大会出場をはたす事ができました。

県大会出場は決まりましたが、県大会は実際にポンプを使って水を出す「水出し操法」で、自分にできるか不安に思っておりましたが、消防署職員のご指導により、操作にも慣れ、なん



とかやり遂げる事が出来ました。

雲南市のように、予選から水出し操法での練習と違い、大田市は県大会の出場が決まってから水出し操法の練習がはじまります。短い期間の練習で、決められたルールでの最良の結果を出さなくてははいけません。

結果は四位入賞、更に技能賞まで頂きました。

大田市予選から、県大会まで長い間お手伝いを頂き、又、励ましていた皆さまは大代分団団員皆様には心より感謝しております。有難うございました。

|| 子供クッキング教室 || カレーが出来たよ



公民館

当日集まった子供6人。思ったより少ないかな？

「さあ！カレーをみんなで作りましたよ。じゃがいも、玉ねぎ、人参の皮をむきましょう。」の掛け声に、「皮むきが出来ん。」と子供たち。

さあ、どうするか？そうだ！皮むき器があった。それでも包丁を使って不器

用な手付きで頑張る子、皮むき器でする子、大きなじゃがいもがでこぼこの小さなじゃがいもに...。「出来たあ。」



「うん、上手、上手...。」なんとか終わって、次は玉ねぎの皮むきに、目にしみて涙が出る子。

頑張ってみんなでわいわい言いながら作るとその子の家の様子がよく分かる。

最近の子供たちは家では、ほとんど家事をしないようです。というより、



させていないというのが、現状のようです。家では皮むきでもなんでもお手伝いさせてください。子供のためなのです。

みんなが苦労して作ったカレーの味はおいしくて格別だったようです。

|| 一口感想 ||

◎人数は少なかったけれど、みんな楽しくカレーが作れてよかったです。

◎カレー作りが楽しかった。

◎みんなで作れてよかったです。また作りたいです。

◎ おいしかったです。
 ◎ 玉ねぎが目にしみて痛かったけどカレーがおいしく出来てよかった。
 ◎ 玉ねぎをたくさん入れたのに、食べる時とけてなかったけど、とてもおいしいカレーが出来た。



大代町敬老会のお知らせ

大代地区社協

大代町では9月18日(日)に午前10時30分から大代小学校体育館にて75歳以上の190名の方々を対象に敬老会を開催致します。

当日は幼稚園・小学生・中学生・有志による歌や踊り、田植囃子などが披露されます。是非お出かけ下さい。

町民の皆さん、ご協力のほどよろしくお願い致します。

9月行事予定

 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *
 * * * * *

お知らせ

○農業委員改選について

大田市農業委員会委員選挙が7月3日に告示され、立候補者が定数を超えなかったため無投票で、大代町では横手新治郎氏が当選されました。

任期は7月22日からです。よろしくお願致します。

○大代高山会より

東京石見高山会様 関西高山会様
 楠 義見様 田中公道様

米原光義様 今田 潔様
 田中憲経様 松本健一様
 長谷 満様 宇井芳恵様
 中本 弘様
 都市交流会において御寄付を頂きました。厚くお礼申し上げます。

※編集後記

お盆では帰省された皆様は久しぶりに家族の方々と話に花が咲いたことでしょう。

今年には20周年を迎えた「都市とふるさとを結ぶ交流会」では、バーベキュー・大江高山神楽、そして盆踊り等々盛大に行われました。又懐かしい顔顔に再会され、友好を深められたことと思います。

お盆も過ぎ残暑は厳しいものの、朝夕は幾分か涼しくなり「ミンミン蝉・ツクツクホウシ」も鳴き始め、「夏ももう少しで終わるよ！」と告げているような今日この頃。

皆様におかれましては、夏の疲れが出ませんようお気をつけ下さい。(F)

